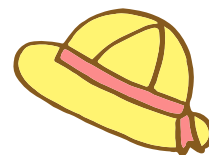


第 4 章



子ども・子育て支援の取組・事業

- 基本目標 1 妊娠期からの切れ目ない支援
と親子のふれあいの機会の充実
- 基本目標 2 幼児期の教育・保育の充実と
保護者への支援
- 基本目標 3 心身の健やかな成長に資する
教育環境の整備
- 基本目標 4 地域と社会で子育てを支える
環境づくり
- 基本目標 5 すべての子どもの未来をつく
る取組の推進

基本目標 1

妊娠期からの切れ目ない支援と親子のふれあいの機会の充実

施策目標（1）切れ目ない支援による子どもと親の健康の確保・増進

現 状 と 課 題

平成 28 年に母子保健法が改正され、妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない支援を実現するため、子育て世代包括支援センターの設置が市区町村に努力義務として法定化されました。

本市では、平成 28 年度から利用者支援事業の提供を開始し、助産師等が母子保健や育児に関する相談を行う母子保健型において、妊娠届出時をはじめとする相談支援を行ってきました。また、平成 30 年 10 月から母子保健型、基本型、特定型の連携による「川越市子育て世代包括支援センター」を設置し、妊娠期からの切れ目のない支援に取り組んでいます。

近年、子育て世帯の核家族化や地域のつながりの希薄化など、妊産婦が孤立や不安を感じやすい環境となっていることから、母子保健分野の取組に関するきめ細やかな対応は、今後ますます重要となってくるものと考えられます。

施 策 の 方 向 性

安心して子どもを生み、健やかに育てることができるよう、各種健診や訪問指導等の実施、相談体制の充実を通じて、妊娠期から子育て期にわたり切れ目ない支援を行うことにより、親子の健康の増進を図ります。

取 組 ・ 事 業

＜取組・事業の見方＞

- 【事業計画】…教育・保育や地域子ども・子育て支援事業に関する事業です。各年度の量の見込みや確保方策については、「第 5 章 教育・保育、地域子ども・子育て支援事業（P.82～）」で掲載しています。
- 【重点】…施策目標ごとに重点的に取り組む事業を 1 事業以上選定しています。すべての重点事業に目標事業量を設定して進捗管理を行い、効果的な事業実施に努めます。
- 【未来】…子どもの貧困対策に資する事業です。
- 【目標事業量】…平成 30 年度現状値、令和 6 年度目標値を掲載しています。目標値は、二一歳調査の結果や利用状況等を考慮し設定しています。

No.	事業名	事業概要	担当課
1	乳幼児健診 重点	乳幼児を対象に身体発育・精神発達の両面から健診を行い、子どもの健全育成を図るとともに、保護者の育児不安の解消を図ります。	健康づくり支援課
	目標事業量	現状値(平成30年度)	
	受診率	4か月 95.2% 1歳半 95.6% 3歳 93.5% (H28-30平均値)	4か月 96% 1歳半 97% 3歳 95%

No.	事業名	事業概要	担当課						
2	乳児家庭全戸訪問事業 事業計画 重点 未来	概ね2か月までの産婦、乳児に対して、助産師、保健師が訪問する「産婦・新生児訪問指導」、生後4か月までの乳児がいるすべての家庭を訪問する「こんにちは赤ちゃん事業」により、子育て支援に関する相談や情報提供を行います。また、支援が必要な場合は、関係機関との連絡調整も行います。	健康づくり支援課						
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>目標事業量</th> <th>現状値(平成30年度)</th> <th>目標値(令和6年度)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>訪問件数</td> <td>2,445件</td> <td>2,359件</td> </tr> </tbody> </table>		目標事業量	現状値(平成30年度)	目標値(令和6年度)	訪問件数	2,445件	2,359件
		目標事業量		現状値(平成30年度)	目標値(令和6年度)				
訪問件数	2,445件	2,359件							
3	乳幼児訪問指導	訪問による指導が必要な母子に対して、保健師等による訪問指導を実施します。	健康づくり支援課						
4	産後ケア事業 未来	産後4か月未満の母子に対して、心身のケアや育児サポート等のきめ細かな支援を実施することで、育児不安の解消や母子の孤立化・児童虐待の予防につなげます。	健康づくり支援課						
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>目標事業量</th> <th>現状値(平成30年度)</th> <th>目標値(令和6年度)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>利用者数</td> <td>延べ37人</td> <td>延べ40人</td> </tr> </tbody> </table>		目標事業量	現状値(平成30年度)	目標値(令和6年度)	利用者数	延べ37人	延べ40人
		目標事業量		現状値(平成30年度)	目標値(令和6年度)				
利用者数	延べ37人	延べ40人							
5	子育て世代包括支援センター 重点 未来	母子保健型、基本型、特定型の各利用者支援事業の連携を強化し、妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない支援を提供します。	健康づくり支援課						
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>目標事業量</th> <th>現状値(平成30年度)</th> <th>目標値(令和6年度)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>開設箇所数</td> <td>3箇所</td> <td>5箇所</td> </tr> </tbody> </table>		目標事業量	現状値(平成30年度)	目標値(令和6年度)	開設箇所数	3箇所	5箇所
		目標事業量		現状値(平成30年度)	目標値(令和6年度)				
開設箇所数	3箇所	5箇所							
6	利用者支援事業(母子保健型) 事業計画	妊娠期から子育て期にわたるさまざまな悩み等に対応するため、助産師等の資格を有する母子保健コーディネーターを配置し、相談・助言を行うとともに、関係機関との連携により、妊娠期から子育て期にわたり、切れ目のない支援体制を構築します。	健康づくり支援課						
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>目標事業量</th> <th>現状値(平成30年度)</th> <th>目標値(令和6年度)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>開設箇所数</td> <td>1箇所</td> <td>2箇所</td> </tr> </tbody> </table>		目標事業量	現状値(平成30年度)	目標値(令和6年度)	開設箇所数	1箇所	2箇所
		目標事業量		現状値(平成30年度)	目標値(令和6年度)				
開設箇所数	1箇所	2箇所							
7	母子健康手帳の交付	妊娠の届出をした妊婦に対し、妊娠・出産の経過や子どもの健診記録等の成長記録となる母子健康手帳を交付します。	健康づくり支援課						
8	妊婦健康診査 事業計画	妊婦に対して妊婦健康診査にかかる費用の一部を助成し、定期的な健診受診を勧奨する事業を行います。	健康づくり支援課						
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>目標事業量</th> <th>現状値(平成30年度)</th> <th>目標値(令和6年度)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>延べ助成回数</td> <td>30,522人回</td> <td>29,417人回</td> </tr> </tbody> </table>		目標事業量	現状値(平成30年度)	目標値(令和6年度)	延べ助成回数	30,522人回	29,417人回
		目標事業量		現状値(平成30年度)	目標値(令和6年度)				
延べ助成回数	30,522人回	29,417人回							
9	マタニティスクール	妊婦とその夫等を対象にした教室で、妊娠・出産・育児・栄養についての正しい知識を普及し、妊娠中の不安の解消と父親の育児参加を支援します。	健康づくり支援課						
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>目標事業量</th> <th>現状値(平成30年度)</th> <th>目標値(令和6年度)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>実施回数</td> <td>6回</td> <td>6回</td> </tr> </tbody> </table>		目標事業量	現状値(平成30年度)	目標値(令和6年度)	実施回数	6回	6回
		目標事業量		現状値(平成30年度)	目標値(令和6年度)				
実施回数	6回	6回							
10	離乳食教室	離乳食の教室を開催し、保護者へ離乳食についての指導を行います。	健康づくり支援課						
11	乳幼児相談	乳幼児と保護者に対して相談の場を提供し、育児支援や育児不安の解消を図ります。	健康づくり支援課						
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>目標事業量</th> <th>現状値(平成30年度)</th> <th>目標値(令和6年度)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>開催回数</td> <td>30回</td> <td>30回</td> </tr> </tbody> </table>		目標事業量	現状値(平成30年度)	目標値(令和6年度)	開催回数	30回	30回
		目標事業量		現状値(平成30年度)	目標値(令和6年度)				
開催回数	30回	30回							

No.	事業名	事業概要	担当課						
12	発育・発達相談	成長や精神・運動発達に心配がある乳幼児を対象に診察・相談を行い、発育・発達を支援するとともに、親の不安の解消につなげていきます。	健康づくり支援課						
13	家庭訪問型子育て支援事業（ホームスタート） 重点	6歳以下の未就学児がいる家庭に、研修を受けた家庭訪問型子育て支援ボランティアが訪問して、子育て支援を行います。 <table border="1"> <thead> <tr> <th>目標事業量</th> <th>現状値(平成30年度)</th> <th>目標値(令和6年度)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>利用家庭数</td> <td>80件</td> <td>90件</td> </tr> </tbody> </table>	目標事業量	現状値(平成30年度)	目標値(令和6年度)	利用家庭数	80件	90件	こども育成課
目標事業量	現状値(平成30年度)	目標値(令和6年度)							
利用家庭数	80件	90件							
14	こども医療費の助成	子どもの保健の向上、福祉の増進及び子育て家庭の経済的負担の軽減を図るため、子どもに対する医療費の一部を支給します。	こども政策課						
15 (※)	夜間休日診療事業（小児）	小児の初期救急医療を確保するため、夜間及び休日に小児科の診療を行う川越市医師会夜間休日診療所に対し、財政的な支援を行います。	保健医療推進課						
16	子どもの予防接種	子どもを感染症から守るため、予防接種法に基づき、乳幼児や児童等が受ける定期予防接種を実施します。	健康管理課						
17	妊娠を希望する女性等への風しん予防接種	生まれてくる子どもを先天性風しん症候群から守るため、妊娠を希望する女性やそのパートナー等で、風しんの抗体価が低い方を対象に予防接種の費用を助成します。	健康管理課						
18	幼児のむし歯予防推進事業	歯科口腔保健事業に係る関係機関等と連携し、フッ化物を応用したむし歯予防事業や乳幼児健診等での啓発活動を実施し、歯科口腔保健の推進を図ります。	健康づくり支援課						
19	歯科健診・歯科保健指導等の実施	乳幼児を対象に月齢に応じた歯科健診、歯科保健指導等の事業を実施します。	健康づくり支援課						
20	妊産婦歯科健診	妊産婦を対象に歯科健診、歯科保健指導を実施します。	健康づくり支援課						

※ 関連計画「第二次川越市保健医療計画」



マタニティスクール

初めて赤ちゃんを迎えるパパとママを対象に、マタニティスクールを実施しています。妊娠・出産・育児のスタートをイメージでき、困ったときの対処法もわかるように内容を工夫しています。助産師による妊娠・分娩・産後の体調や生活についての講話や妊娠中のマイナートラブルを軽減するための体操、赤ちゃん人形を使って、保健師の指導でお着替えやオムツ替えの実習、パパの妊婦体験等の実技を行います。会場には、先輩パパ・ママからの温かいメッセージや赤ちゃんの写真も設置しています。妊娠期からパパとママが不安なく赤ちゃんを迎えられるよう支援しています。

(健康づくり支援課)



施策目標（2）愛情を育む親子のふれあいの機会の充実

現 状 と 課 題

乳児期は、身近にいる特定の大人との愛着形成により、情緒的な安定が図られるとともに、身体面の著しい発育・発達が見られる重要な時期とされています。子どもに対して、身近な大人が関わることにより、情緒の安定が図られ、これを基盤として心身の発達が促されるなど、人としての土台がこの時期に作られていきます。

本市では、こうした子どもの健やかな育ちや保護者の子育ての不安感の解消などを支援するため、妊産婦や子育て親子の交流・情報交換の場の提供を行っています。

また、地域子育て支援拠点事業（※）は、地域に出向き子育て支援活動や育児相談などを行う「子育て支援センター」や、週3日～5日開設する「つどいの広場」として、身近な場所で利用できるよう市内24箇所で展開しています。今後についても、交流・情報交換の場の提供において質の向上に向けて取り組んでいく必要があります。

※このほか、子育て支援センターでは、保育所、児童館に保育士を派遣して、週1、2日程度開設する「わくわく広場」を実施しています。

施 策 の 方 向 性

子どもが心身ともに健やかに成長するとともに、保護者の育児不安の軽減などを図るため、地域子育て支援拠点事業など、親子のふれあいや子育て親子の交流の機会の充実を図ります。

取 組 ・ 事 業

事業計画…教育・保育、法定13事業 重点…重点事業 未来…貧困対策関連事業

No.	事業名	事業概要	担当課						
1	地域子育て支援拠点事業 事業計画 重点	子育ての不安感等を緩和し、子どもの健やかな育ちを支援するため、地域の身近な場所で、子育てをする親子の交流の場を提供します。 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="text-align: center;">目標事業量</td> <td style="text-align: center;">現状値(平成30年度)</td> <td style="text-align: center;">目標値(令和6年度)</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">設置箇所数</td> <td style="text-align: center;">24箇所</td> <td style="text-align: center;">26箇所</td> </tr> </table>	目標事業量	現状値(平成30年度)	目標値(令和6年度)	設置箇所数	24箇所	26箇所	こども育成課
目標事業量	現状値(平成30年度)	目標値(令和6年度)							
設置箇所数	24箇所	26箇所							
2 (※)	子育てサロン事業	乳幼児を持つ親が交流できる場を設け、コミュニケーションを促進し、子育て期における孤立化を防ぎます。 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="text-align: center;">目標事業量</td> <td style="text-align: center;">現状値(平成30年度)</td> <td style="text-align: center;">目標値(令和6年度)</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">実施館数</td> <td style="text-align: center;">17館（全館）</td> <td style="text-align: center;">18館（全館）</td> </tr> </table>	目標事業量	現状値(平成30年度)	目標値(令和6年度)	実施館数	17館（全館）	18館（全館）	中央公民館
目標事業量	現状値(平成30年度)	目標値(令和6年度)							
実施館数	17館（全館）	18館（全館）							
3 (※)	子育てサポーター養成講座	地域の子育てを支援する、子育てサポーターを養成する講座を開催します。	中央公民館						

No.	事業名	事業概要	担当課						
4	ブックスタート事業	すべての乳児とその保護者を対象に、親子が一緒に絵本を開くという体験を通じて、ふれあいを深める機会を提供します。	中央図書館						
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>目標事業量</th> <th>現状値(平成30年度)</th> <th>目標値(令和6年度)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>4か月児健診対象者の内実施した割合</td> <td>94%</td> <td>95%</td> </tr> </tbody> </table>		目標事業量	現状値(平成30年度)	目標値(令和6年度)	4か月児健診対象者の内実施した割合	94%	95%
		目標事業量		現状値(平成30年度)	目標値(令和6年度)				
4か月児健診対象者の内実施した割合	94%	95%							
5	長期療養児等育児支援	ダウン症、食物アレルギーなどがある子どもや多胎児の親の交流を通じ、育児不安の軽減を図ります。	健康づくり支援課						
6	産前・産後サポート事業 重点 未来	妊産婦等が抱える妊娠・出産や子育てに関する悩み等について、子育て経験者による相談や情報交換の場の提供により、相談支援を行います。	健康づくり支援課						
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>目標事業量</th> <th>現状値(平成30年度)</th> <th>目標値(令和6年度)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>実施回数</td> <td>12回</td> <td>20回</td> </tr> </tbody> </table>		目標事業量	現状値(平成30年度)	目標値(令和6年度)	実施回数	12回	20回
		目標事業量		現状値(平成30年度)	目標値(令和6年度)				
実施回数	12回	20回							

※ 関連計画「第二次川越市教育振興基本計画」

コラム



子育て世代包括支援センター

本市では、母子保健サービスと子育て支援サービスとの一体的な提供を通じて、妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない支援の充実を図るため、子育て世代包括支援センターにおいて、いろいろな悩みや困りごとの相談に応じています。

子育て世代包括支援センターでは、保健師や助産師、保育士等の専門職が「妊娠中や出産後の生活が不安」「出産準備がわからない」「子どもの発育・発達を知りたい」「親子で遊べる場所を知りたい」「保育園や幼稚園を知りたい」など一人ひとりの悩みや困りごとについて、電話や面談等により、相談者の気持ちに寄り添い、一緒に考えながら、必要な情報をお伝えしたり、適切な支援につないでいます。

子育て世代包括支援センターでは、安心して子どもを生み、健やかに育てることができるよう、支援を行っています。

(健康づくり支援課)



基本目標 2 幼児期の教育・保育の充実と保護者への支援

施策目標 (1) 教育・保育の充実と質的向上

現 状 と 課 題

本市の就学前児童数は平成 26 年度以降減少に転じていますが、保護者の就労などの要因から保育施設への入所希望者数は増加傾向にあります。

平成 27 年度から子ども・子育て支援新制度が開始され、幼保連携型認定こども園、地域型保育事業などの新制度に対応した保育施設や、民間保育施設の新設を促進することにより、定員増を進めてきたところですが、平成 31 年 4 月 1 日現在の待機児童数は 20 人であり、依然解消には至っていない状況にあります。

こうしたことから、幼児教育・保育無償化の影響や、待機児童数の動向を見極めながら保育の受け皿を確保するとともに、保育サービスの質の維持・向上のための各種施策に取り組むことが必要です。

また、幼児期の教育・保育と小学校教育がそれぞれの段階における役割と責任を果たし、子どもの発達や学びの連続性を保障するため、両者が円滑に接続し、教育の連続性を確保していくことが必要です。

施 策 の 方 向 性

希望するすべての子どもが発達段階に応じた幼児期の教育・保育を受けることができるよう、早期の待機児童の解消や幼児教育・保育無償化の円滑な実施、保育の質の向上に向けた取組を推進します。

また、子どもを就学前の教育・保育から小学校入学に円滑につなげることができるよう、幼児期の終わりまでに育ってほしい姿を幼稚園・保育所・認定こども園・小学校が共有するなど連携を図ります。

取 組 ・ 事 業

事業計画…教育・保育、法定 13 事業 重点…重点事業 未来…貧困対策関連事業

No.	事業名	事業概要	担当課			
1	通常保育事業 事業計画 重点	すべての子どもが発達段階に応じた幼児期の教育・保育を受けることができるよう、教育・保育の適切な提供及び質の向上を進めます。	こども政策課 保育課			
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>目標事業量</th> <th>現状値(平成30年度)</th> <th>目標値(令和6年度)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>定員数</td> <td>4,477人</td> <td>5,459人</td> </tr> </tbody> </table>		目標事業量	現状値(平成30年度)	目標値(令和6年度)
目標事業量	現状値(平成30年度)	目標値(令和6年度)				
定員数	4,477人	5,459人				
2	認可外保育施設等の認可化支援	認可を希望する認可外保育施設等の認可の支援を行います。	こども政策課			
3	保育士研修 重点	保育の質を高めるため、公立・民間保育所、小規模保育施設等に勤務する保育士等を対象に研修を行います。	保育課			
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>目標事業量</th> <th>現状値(平成30年度)</th> <th>目標値(令和6年度)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>川越市保育施設職員研修会参加者数</td> <td>2,166人</td> <td>2,200人</td> </tr> </tbody> </table>		目標事業量	現状値(平成30年度)	目標値(令和6年度)
目標事業量	現状値(平成30年度)	目標値(令和6年度)				
川越市保育施設職員研修会参加者数	2,166人	2,200人				

No.	事業名	事業概要	担当課						
4	認定こども園の推進 事業計画	保育所と幼稚園の制度の枠組みを超えて、小学校就学前の子どもに対し、幼児教育・保育を一体的に提供するとともに、地域における子育て支援の取組を推進します。	こども政策課 保育課						
5	幼稚園事業の推進 事業計画	幼稚園の施設型給付対象施設への移行支援を行うとともに、幼稚園入園希望者に対する情報提供等を行います。	こども政策課 保育課						
6	幼稚園の耐震化の推進	小学校就学前の子どもの安全な教育・保育環境を整備するため、耐震補強工事を行う幼稚園に対し補助を行います。 <table border="1"> <thead> <tr> <th>目標事業量</th> <th>現状値(平成30年度)</th> <th>目標値(令和6年度)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>耐震化未実施施設数</td> <td>3施設</td> <td>0施設</td> </tr> </tbody> </table>	目標事業量	現状値(平成30年度)	目標値(令和6年度)	耐震化未実施施設数	3施設	0施設	保育課
目標事業量	現状値(平成30年度)	目標値(令和6年度)							
耐震化未実施施設数	3施設	0施設							
7	地域型保育事業 事業計画	地域型保育事業として、少人数(定員6~19人)を対象に、少人数で保育を行う「小規模保育事業」、従業員と地域の子どもを保育する「事業所内保育事業」、障害・疾病などにより、自宅での保育を行う「居宅訪問型保育事業」、家庭的保育者による「家庭的保育事業」を行います。 <table border="1"> <thead> <tr> <th>目標事業量</th> <th>現状値(平成30年度)</th> <th>目標値(令和6年度)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>整備定員数</td> <td>394人</td> <td>587人</td> </tr> </tbody> </table>	目標事業量	現状値(平成30年度)	目標値(令和6年度)	整備定員数	394人	587人	こども政策課 保育課
目標事業量	現状値(平成30年度)	目標値(令和6年度)							
整備定員数	394人	587人							
8	多様な主体が本制度に参入することを促進するための事業 事業計画	給付対象施設・事業所等への民間事業者の参入促進に関する調査研究、その他多様な事業者の能力を活用した給付対象施設・事業所等の設置や運営を促進します。	こども政策課 保育課						
9	未就学児に対する食育の推進 重点	保育所食育目標である「一人ひとりの子どもの食を営む力を育み、豊かな心と体を育てる」を目標に、栄養教育等を行います。また、乳幼児期の健全な成長発達を目指し、食習慣の形成、衛生習慣の確立を図るとともに、食事の楽しさ、大切さについて、乳幼児健診時等で啓発を行います。 <table border="1"> <thead> <tr> <th>目標事業量</th> <th>現状値(平成30年度)</th> <th>目標値(令和6年度)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>栄養教育実施回数</td> <td>6回</td> <td>6回</td> </tr> </tbody> </table>	目標事業量	現状値(平成30年度)	目標値(令和6年度)	栄養教育実施回数	6回	6回	保育課 健康づくり支援課
目標事業量	現状値(平成30年度)	目標値(令和6年度)							
栄養教育実施回数	6回	6回							
10	人権保育の推進	人権保育基本方針に基づき、保育所における人権保育を推進します。	保育課						
11 (※1)	こどもの発達支援巡回事業	発達障害等の専門的な知識を有する者が保育所等の求めに応じて巡回し、保育士等に対して必要な助言・指導を行います。	療育支援課						
12	認可外保育施設等への施設等利用給付	基準に合致した認可外保育施設等の利用者の申請に基づき、利便性に配慮し円滑な施設利用費の給付を行います。	保育課						
13	幼稚園等への施設等利用給付	新制度未移行の幼稚園の利用者に対し、現物給付による円滑な施設利用費の給付を行います。	保育課						
14 (※2)	幼保小連絡懇談会の実施	幼児教育振興審議会委員を中心とし、幼稚園・保育所・認定こども園及び小学校の連携によって幼児教育の推進を図ります。 <table border="1"> <thead> <tr> <th>目標事業量</th> <th>現状値(平成30年度)</th> <th>目標値(令和6年度)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>実施回数</td> <td>2回</td> <td>2回</td> </tr> </tbody> </table>	目標事業量	現状値(平成30年度)	目標値(令和6年度)	実施回数	2回	2回	教育指導課
目標事業量	現状値(平成30年度)	目標値(令和6年度)							
実施回数	2回	2回							

※1 関連計画「川越市障害者支援計画」

※2 関連計画「第二次川越市教育振興基本計画」

施策目標（2）多様な保育事業の推進

現 状 と 課 題

保護者の就労形態の多様化、家族構成の変化などにより、保育ニーズが多様化しています。平成30年度に実施した子ども・子育て支援に関するニーズ調査では、平成25年度調査時から幼稚園等の預かり保育の利用意向が10.5ポイント上昇するなど、本市においてもさまざまなニーズに対応した保育施策の充実が求められています。

今後も、現在就労していない方を含めた今後の就労意向、日常生活の中での一時的な保育の利用など、保育ニーズを捉えたさまざまな形態でのサービスの充実が必要です。

施 策 の 方 向 性

多様化する保育ニーズにも対応できるよう、きめ細やかな保育事業を推進するとともに、ニーズを捉えた新たな保育サービスの提供を図ります。

取 組 ・ 事 業

事業計画…教育・保育、法定13事業 重点…重点事業 未来…貧困対策関連事業

No.	事業名	事業概要	担当課		
1	時間外保育事業 (延長保育事業) 事業計画	保育所において、教育・保育給付認定された時間を超えて保育を行います。	保育課		
		目標事業量		現状値(平成30年度)	目標値(令和6年度)
		年間実利用児童数		2,174人	2,237人
2	産休明け保育事業	生後8週間の乳児の保育を実施します。	保育課		
		目標事業量		現状値(平成30年度)	目標値(令和6年度)
		産休明け保育実施施設数		10施設	10施設
3	保育所等における 一時預かり事業 事業計画 重点	保護者の傷病、冠婚葬祭、育児リフレッシュ等により緊急・一時的に保育を必要とする場合に、保育所その他の場所において一時的に児童を預かる事業を実施します。	保育課		
		目標事業量		現状値(平成30年度)	目標値(令和6年度)
		確保量		56,650人	65,520人
4	幼稚園等における 一時預かり・預かり 保育事業 事業計画 重点	保護者の労働等の事由により、幼稚園等に在籍している園児等を当該幼稚園等の教育時間を超えて保育するため、一時預かり・預かり保育事業の支援を行います。	保育課		
		目標事業量		現状値(平成30年度)	目標値(令和6年度)
		年間延べ利用者数		169,302人	237,364人
5	統合保育事業	障害のある子どものうち、発達のために集団保育が必要とされる子どもを保育所において保育を行います。	保育課		
6	病児保育事業 事業計画	病院、保育所等に付設された専用スペース等において、急変の認められない病気の児童や、病気の回復期にある児童の保育を行います。	こども 育成課		
		目標事業量		現状値(平成30年度)	目標値(令和6年度)
		実施施設数及び 延べ利用者数		4箇所/ 967人	4箇所/ 1,200人

No.	事業名	事業概要	担当課						
7	ファミリー・サポート・センター事業 事業計画	育児援助を行いたい人と受けたい人を会員として組織し、地域において会員同士の育児に関する相互援助活動を支援します。	こども育成課						
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>目標事業量</th> <th>現状値(平成30年度)</th> <th>目標値(令和6年度)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>活動回数(子育て援助活動支援事業/病児・緊急対応強化事業)</td> <td>9,271回/ 146回</td> <td>10,007回/ 150回</td> </tr> </tbody> </table>		目標事業量	現状値(平成30年度)	目標値(令和6年度)	活動回数(子育て援助活動支援事業/病児・緊急対応強化事業)	9,271回/ 146回	10,007回/ 150回
		目標事業量		現状値(平成30年度)	目標値(令和6年度)				
活動回数(子育て援助活動支援事業/病児・緊急対応強化事業)	9,271回/ 146回	10,007回/ 150回							
8	子育て短期支援事業 事業計画	保護者の疾病や仕事などのやむをえない理由により児童の養育が一時的に困難になった場合に、児童養護施設などにおいて、トワイライトステイ(平日夜間)及びショートステイ(宿泊を伴う)を実施します。	こども家庭課						
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>目標事業量</th> <th>現状値(平成30年度)</th> <th>目標値(令和6年度)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>延べ利用者数</td> <td>512人</td> <td>600人</td> </tr> </tbody> </table>		目標事業量	現状値(平成30年度)	目標値(令和6年度)	延べ利用者数	512人	600人
		目標事業量		現状値(平成30年度)	目標値(令和6年度)				
延べ利用者数	512人	600人							
9	川越市保育ステーション事業	多様化する保育ニーズに対応するとともに、通勤等による公共交通機関の利用者を中心とした子育て世代の利便性を高めるため、川越市保育ステーションを設置し、市内保育所等への送迎等を実施します。	保育課						
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>目標事業量</th> <th>現状値(平成30年度)</th> <th>目標値(令和6年度)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>保育ステーション設置数</td> <td>-</td> <td>1箇所</td> </tr> </tbody> </table>		目標事業量	現状値(平成30年度)	目標値(令和6年度)	保育ステーション設置数	-	1箇所
		目標事業量		現状値(平成30年度)	目標値(令和6年度)				
保育ステーション設置数	-	1箇所							
10	休日・夜間保育事業	多様化する保育ニーズに対応するため、休日の保育の実施や平日の夜10時までの保育の実施について、対応を図ります。	こども政策課 保育課						

コラム



家庭訪問型子育て支援事業(ホームスタート)

家庭訪問型子育て支援事業(ホームスタート)は、6歳以下の未就学児をもつ家庭に、研修を受けた地域の子育て経験者(ホームビジター)が、週に1回2時間程度、全4回を目安に訪問します。

ベビーシッターやヘルパーのような育児や家事の代行ではなく、友人のように話を聴いたり、一緒に育児や家事をしたり、買い物や病院、地域の子育て支援施設に出かけたりする家庭訪問型の無償のボランティア活動です。

子育てに対して孤独や不安を感じている方、地域の子育て支援施設などを利用したいが一人では参加しづらいと感じている方などが、元気に子育てできるように、また、地域へと踏み出して他の支援や人々とつながるきっかけづくりができるよう応援します。
(こども育成課)



施策目標（3）子育て支援サービスの充実

現 状 と 課 題

子ども・子育て支援に関するニーズ調査では、子育て情報誌やホームページなどの利用意向が高い結果となっており、保護者から情報発信の充実が求められていることが分かります。

また、身近な場において、子育て支援策に関する情報提供や相談に応じる「利用者支援事業（基本型）」、保育コンシェルジュ（保育士）が保育を希望される方から入所に関する相談等に応じる「利用者支援事業（特定型）」については、平成28年度のサービス開始以降、相談件数が増加しています。

このようなことから、今後も引き続き、子育て支援サービスの充実に努める中で、保護者にとって分かりやすく、効果的な情報提供に努めていく必要があります。

施 策 の 方 向 性

子育てに関する各種講座をはじめとする子育て支援サービスを総合的に提供するとともに、情報発信や提供体制の充実など、子育て中の家庭が必要な情報を入手しやすい環境整備を推進します。

取 組 ・ 事 業

事業計画…教育・保育、法定13事業 重点…重点事業 未来…貧困対策関連事業

No.	事業名	事業概要	担当課		
1	利用者支援事業 (基本型・特定型) 事業計画 重点	教育・保育施設や地域の子育て支援事業等の情報集約と提供を行うとともに、妊婦や保護者の利用にあたっての相談・助言を行い、関係機関との連絡調整を図ります。	こども 育成課 保育課		
		目標事業量		現状値(平成30年度)	目標値(令和6年度)
		開設箇所数		2箇所	5箇所
2	子育て情報の発信 重点	子育て情報誌、ホームページ、メールなどのさまざまな方法により子育てに関する情報を発信します。	こども 政策課		
		目標事業量		現状値(平成30年度)	目標値(令和6年度)
		子育て情報誌年間発行部数		20,000部	20,000部
3	パパ・ママ応援 ショップ事業	埼玉県と共同し、協賛企業等で提示することで特典を受けられる「パパ・ママ応援ショップ優待カード」を配布し、子育てサービスの充実を図ります。	こども 育成課		
		目標事業量		現状値(平成30年度)	目標値(令和6年度)
		市内協賛店舗・施設数		858箇所	900箇所

No.	事業名	事業概要	担当課						
4	赤ちゃんの駅事業	授乳及びおむつ替え等の対応が可能な施設を「赤ちゃんの駅」として登録し、市民に分かりやすく表示するとともに広く周知を図り、乳幼児連れの保護者が安心して外出できる環境の整備を図る事業を埼玉県と共同して実施します。 <table border="1"> <thead> <tr> <th>目標事業量</th> <th>現状値(平成30年度)</th> <th>目標値(令和6年度)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>市内登録施設数</td> <td>140施設</td> <td>150施設</td> </tr> </tbody> </table>	目標事業量	現状値(平成30年度)	目標値(令和6年度)	市内登録施設数	140施設	150施設	こども育成課
目標事業量	現状値(平成30年度)	目標値(令和6年度)							
市内登録施設数	140施設	150施設							
5	育児サークル支援	公民館等で活動する育児サークルに対し、自主的な活動を支援するとともに、サークル交流会を行います。また、サークルの要望に併せた出張支援を実施します。 <table border="1"> <thead> <tr> <th>目標事業量</th> <th>現状値(平成30年度)</th> <th>目標値(令和6年度)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>サークルへの支援回数</td> <td>22回</td> <td>25回</td> </tr> </tbody> </table>	目標事業量	現状値(平成30年度)	目標値(令和6年度)	サークルへの支援回数	22回	25回	こども育成課
目標事業量	現状値(平成30年度)	目標値(令和6年度)							
サークルへの支援回数	22回	25回							
6 (※1)	家庭教育講座	家庭の教育力を高めるため、乳幼児の心と体を育む親のための講座を開催します。 <table border="1"> <thead> <tr> <th>目標事業量</th> <th>現状値(平成30年度)</th> <th>目標値(令和6年度)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>実施館数</td> <td>17館(全館)</td> <td>18館(全館)</td> </tr> </tbody> </table>	目標事業量	現状値(平成30年度)	目標値(令和6年度)	実施館数	17館(全館)	18館(全館)	中央公民館
目標事業量	現状値(平成30年度)	目標値(令和6年度)							
実施館数	17館(全館)	18館(全館)							
7 (※2)	子育て安心施設整備事業	子育て世代が安心して子育てができるよう、本川越駅周辺に保育機能や相談機能を有し、子育て世代の交流の場となる施設を整備します。	こども政策課						

※1 関連計画「第二次川越市教育振興基本計画」

※2 関連計画「川越市まち・ひと・しごと創生総合戦略」

コラム



子育て情報誌作成事業

本市では、子育て情報誌「こえどちゃん」を毎年度発行しています。妊娠届の提出時や幼稚園・保育所などを通じ、年間2万部を子育て中の家庭にお届けしています。

「こえどちゃん」は、子育て中のママ・パパが市の施設などを取材し作成した特集記事を掲載するなど、子育てをする方の目線に立って作成していることが特徴です。

「こえどちゃん」は、令和4年度版で第20版を迎えます。今後も引き続き子育て中の家庭が必要とする情報を分かりやすく発信していきます。(こども政策課)



基本目標3 心身の健やかな成長に資する教育環境の整備

施策目標（1）学校教育の充実

現 状 と 課 題

小中学校におけるいじめや問題行動など、子どもたちが抱えるさまざまな課題への対応を図るため、本市では、オールマイティーチャーターの配置や相談体制の整備・充実に取り組んでいます。

子どもたちを取り巻く環境が変化している中で、スクールソーシャルワーカーなど高度な専門的知識や経験を有する専門職の対応が必要なケースが増えている現状があり、関係機関が連携して対応することができる体制の充実が求められています。

施 策 の 方 向 性

将来を担う子どもたちの「生きる力」を育むため、一人ひとりの子どもの個性を生かし、豊かな心を育成する教育環境の充実に向けて取り組みます。

取 組 ・ 事 業

事業計画…教育・保育、法定13事業 重点…重点事業 未来…貧困対策関連事業

No.	事業名	事業概要	担当課						
1 (※)	オールマイ ティーチャーター配置事業 重点	積極的な生徒指導を推進し、子どもたちの心の教育、学力向上、いじめの未然防止、少人数学級編制等、各学校におけるさまざまな課題を解決するため市費による教員を配置します。 <table border="1"> <thead> <tr> <th>目標事業量</th> <th>現状値(平成30年度)</th> <th>目標値(令和6年度)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>配置校数</td> <td>16校</td> <td>18校</td> </tr> </tbody> </table>	目標事業量	現状値(平成30年度)	目標値(令和6年度)	配置校数	16校	18校	学校管理課
目標事業量	現状値(平成30年度)	目標値(令和6年度)							
配置校数	16校	18校							
2 (※)	教育相談・就学相談 事業 重点 未来	幼児から高校生までの教育に関わるさまざまな悩みなどについて、スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカー等による教育相談体制の充実を図ります。また、障害のある児童生徒一人ひとりの教育的ニーズに応じた支援を行えるよう、就学相談体制の充実を図ります。 <table border="1"> <thead> <tr> <th>目標事業量</th> <th>現状値(平成30年度)</th> <th>目標値(令和6年度)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>①スクールソーシャルワーカーが対応した学校数(56校中) ②就学相談での判断と実際の就学状況一致率</td> <td>①37校 ②84.9% (H28-30平均値)</td> <td>①56校 ②85.0%</td> </tr> </tbody> </table>	目標事業量	現状値(平成30年度)	目標値(令和6年度)	①スクールソーシャルワーカーが対応した学校数(56校中) ②就学相談での判断と実際の就学状況一致率	①37校 ②84.9% (H28-30平均値)	①56校 ②85.0%	教育センター
目標事業量	現状値(平成30年度)	目標値(令和6年度)							
①スクールソーシャルワーカーが対応した学校数(56校中) ②就学相談での判断と実際の就学状況一致率	①37校 ②84.9% (H28-30平均値)	①56校 ②85.0%							
3	少人数指導の充実	少人数指導やチーム・ティーチングによる、個に応じたきめ細やかな指導を実施し、学力育成を図ります。	教育指導課						
4 (※)	不登校対策の推進	不登校児童生徒に対応するため、地域や専門家などの協力のもと、相談体制の充実を図ります。	教育センター						
5 (※)	川越市教職員研修事業	教職員の資質向上を図るため、市立学校の教職員の研修を実施します。	教育センター						
6 (※)	一人ひとりのニーズに応じた指導や支援の充実	通常学級に在籍する障害のある児童生徒に対して支援等を行います。	教育センター						

※ 関連計画「第二次川越市教育振興基本計画」

施策目標（2）健やかな成長のための保健対策の推進

現 状 と 課 題

学童・思春期は、身体面の発育と精神面での発達を通して自我が形成され自立していく中で、健康的な生活習慣の確立に向けて重要な時期です。

本市では、生涯にわたって健康を維持・増進するため、基礎的な体力づくりと合わせて、食に関する指導や保健教育を推進しています。

また、思春期における保健対策については、心身の健康に関する重要な課題であり、学習の機会の確保や正しい知識の普及、相談体制の充実を図ることが必要です。

施 策 の 方 向 性

次代の親となる思春期を迎える子どもたちが心身ともに健全に成長することができるよう、食育や保健対策の充実を図ります。

取 組 ・ 事 業

事業計画…教育・保育、法定 13 事業 重点…重点事業 未来…貧困対策関連事業

No.	事業名	事業概要	担当課						
1 (※1)	小・中学校における食育の推進 重点	学校における食育推進のため、各校で、教科・領域等において作成した全体計画に基づき、食育の推進を図ります。 <table border="1"> <thead> <tr> <th>目標事業量</th> <th>現状値(平成30年度)</th> <th>目標値(令和6年度)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>食の指導実施校数</td> <td>54校(全校)</td> <td>54校(全校)</td> </tr> </tbody> </table>	目標事業量	現状値(平成30年度)	目標値(令和6年度)	食の指導実施校数	54校(全校)	54校(全校)	教育指導課 学校給食課 教育センター
目標事業量	現状値(平成30年度)	目標値(令和6年度)							
食の指導実施校数	54校(全校)	54校(全校)							
2 (※2)	薬物乱用防止啓発	市民等が多く集まるイベント会場、また若年者が多く利用する施設でリーフレット等の啓発物による周知を行うとともに、全市立学校で薬物乱用防止教室を開催し、保護者への啓発を図ります。 <table border="1"> <thead> <tr> <th>目標事業量</th> <th>現状値(平成30年度)</th> <th>目標値(令和6年度)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>①広報、ポスター、リーフレットによる周知回数等 ②薬物乱用防止教室実施校数</td> <td>①広報2回 ポスター3回 リーフレット 1,000部 ②56校(全市立学校)</td> <td>①広報2回 ポスター3回 リーフレット 1,000部 ②56校(全市立学校)</td> </tr> </tbody> </table>	目標事業量	現状値(平成30年度)	目標値(令和6年度)	①広報、ポスター、リーフレットによる周知回数等 ②薬物乱用防止教室実施校数	①広報2回 ポスター3回 リーフレット 1,000部 ②56校(全市立学校)	①広報2回 ポスター3回 リーフレット 1,000部 ②56校(全市立学校)	保健総務課 教育指導課
目標事業量	現状値(平成30年度)	目標値(令和6年度)							
①広報、ポスター、リーフレットによる周知回数等 ②薬物乱用防止教室実施校数	①広報2回 ポスター3回 リーフレット 1,000部 ②56校(全市立学校)	①広報2回 ポスター3回 リーフレット 1,000部 ②56校(全市立学校)							
3 (※2)	性感染症対策	エイズを含む性感染症対策として、エイズ及び性感染症検査を行うとともに、電話等による相談を実施します。また、市内の中学3年生を対象に出前講座を行います。 <table border="1"> <thead> <tr> <th>目標事業量</th> <th>現状値(平成30年度)</th> <th>目標値(令和6年度)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>中学校出前講座実施校数</td> <td>16校</td> <td>22校</td> </tr> </tbody> </table>	目標事業量	現状値(平成30年度)	目標値(令和6年度)	中学校出前講座実施校数	16校	22校	保健予防課
目標事業量	現状値(平成30年度)	目標値(令和6年度)							
中学校出前講座実施校数	16校	22校							

※1 関連計画「第二次川越市教育振興基本計画」

※2 関連計画「第二次川越市保健医療計画」

施策目標（3）家庭や地域による教育力の向上

現 状 と 課 題

家庭教育では、親が家庭における役割と責任を自覚し、子どもにとって身近な存在として力を発揮するために、親としての力を高めることが求められています。

また、地域ぐるみの教育を推進するため、本市では、地域の特色を生かした体験活動や学校教育の支援などを行う、地域子どもサポート推進事業を実施してきました。

このようなことから、今後も、学校、家庭、地域がそれぞれの役割のもとに連携して、地域社会全体で子どもを育てる観点から、家庭や地域の教育力を高めることが重要です。

施 策 の 方 向 性

次代を担う子どもたちが、心身ともに健やかに成長し、自立した大人となるため、家庭や地域が連携して子どもたちを取り巻く環境の整備を進めます。

取 組 ・ 事 業

事業計画…教育・保育、法定 13 事業 重点…重点事業 未来…貧困対策関連事業

No.	事業名	事業概要	担当課						
1 (※)	中学生社会体験事業 重点 未来	中学生が社会的・職業的自立に向けて必要な基盤となる資質・能力を身に付けるため、各校において各事業所の協力のもと児童生徒の発達段階に応じたキャリア教育の充実を図ります。 <table border="1"> <thead> <tr> <th>目標事業量</th> <th>現状値(平成30年度)</th> <th>目標値(令和6年度)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>中学校実施校数</td> <td>22校(全校)</td> <td>22校(全校)</td> </tr> </tbody> </table>	目標事業量	現状値(平成30年度)	目標値(令和6年度)	中学校実施校数	22校(全校)	22校(全校)	教育指導課
目標事業量	現状値(平成30年度)	目標値(令和6年度)							
中学校実施校数	22校(全校)	22校(全校)							
2	社会体験学習及び交流活動	中学生が社会体験学習及び交流活動を行うことで、保育所での職業体験や保育所の子どもたちとの交流を通して豊かな心身の育成を図ります。	保育課						
3 (※)	地域人材活用事業	各小・中学校が特色ある学校づくりを推進していくため地域の人材を活用し、道徳、学級活動、総合的な学習の時間、中学校部活動等において多様な学習機会を提供します。 <table border="1"> <thead> <tr> <th>目標事業量</th> <th>現状値(平成30年度)</th> <th>目標値(令和6年度)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業実施回数</td> <td>233回</td> <td>275回</td> </tr> </tbody> </table>	目標事業量	現状値(平成30年度)	目標値(令和6年度)	事業実施回数	233回	275回	学校管理課
目標事業量	現状値(平成30年度)	目標値(令和6年度)							
事業実施回数	233回	275回							
4 (※)	PTA家庭教育学級	保護者自ら家庭教育の意義や役割を学習する講座を企画・運営することで、家庭の教育力の向上を図ります。	地域教育支援課						
5 (※)	親の学習講座	多くの保護者が集まる機会を活用し、親が親として育ち、力をつけるための学習を実施し、家庭の教育力の向上を図ります。	地域教育支援課						

No.	事業名	事業概要	担当課	
6 (※)	コミュニティ・ スクール 未来	地域の人々と目標やビジョンを共有し、地域と一体となって子どもたちを育むことができる新たな学校運営のしくみづくりを進めていきます。	学校管理課	
7 (※)	地域子どもサポート 推進事業 重点 未来	学校職員、社会教育施設職員、地域社会の人々が一体となり、子どもたちのさまざまな体験や学習活動をサポートします。また、学校応援団推進事業にサポート委員会に関わり、地域の学校の学習支援・環境整備・見守り・行事支援等を行います。学校・家庭・地域が連携協働し、これらの事業が継続して行われるよう努めます。	地域教育 支援課	
		目標事業量	現状値(平成30年度)	目標値(令和6年度)
		事業参加者数	40,989人	41,000人

※ 関連計画「第二次川越市教育振興基本計画」

コラム

子育て安心施設

人口減少の克服と地域経済の規模縮小に対応するため、国は平成26年に「まち・ひと・しごと創生法」を施行し、本市では同法に基づく「川越市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定しました。

川越版総合戦略では、「安心して出産・子育てができる環境をつくる」ことを戦略として掲げ、そのプロジェクトの一つとして、本川越駅周辺に利便性を生かした「子育て安心施設」の整備を行うこととしています。

整備予定地である本川越駅周辺の立地特性を生かし、市内の保育施設等に子どもを送迎する保育ステーション事業を開始するほか、子育てをしている方やこれから子育てをする方が、子育ての悩みや不安を感じることなく、安心して子育てができるための施設となるよう、令和3年度の開設を目指して準備を進めています。



完成イメージ図

(こども政策課)

施策目標（４）放課後の子どもの居場所づくり

現 状 と 課 題

保護者の就労形態の多様化や、女性の就業率の上昇による共働き家庭の増加などを背景に、放課後等に安全で安心して活動することができる居場所づくりに関する取組の充実が求められています。

本市では、各市立小学校内学童保育室 32 箇所及び民間放課後児童クラブ 1 箇所での保育や、市内 3 箇所の児童館での事業を中心に子どもの居場所を提供しています。今後も、子どもの成長段階に応じたニーズに対応し、安全で安心して活動することができる、新たな子どもの居場所づくりの必要性が高まるものと考えられます。

施 策 の 方 向 性

放課後等の子どもの居場所となる放課後児童健全育成事業を推進するとともに、子どもの成長段階に応じたニーズに対応し、放課後子供教室をはじめとする新たな子どもの居場所づくりの検討を進めます。

取 組 ・ 事 業

事業計画…教育・保育、法定 13 事業 重点…重点事業 未来…貧困対策関連事業

No.	事業名	事業概要	担当課						
1 (※)	放課後児童健全育成事業 事業計画 重点	共働き家庭など留守家庭の小学校に就学している児童に対して、放課後、学校の余裕教室等において適切な遊びや生活の場を与え、健全育成を図ります。 <table border="1"> <tr> <th>目標事業量</th> <th>現状値(平成30年度)</th> <th>目標値(令和6年度)</th> </tr> <tr> <td>受入可能児童数</td> <td>3,509人</td> <td>4,454人</td> </tr> </table>	目標事業量	現状値(平成30年度)	目標値(令和6年度)	受入可能児童数	3,509人	4,454人	教育財務課 こども育成課
目標事業量	現状値(平成30年度)	目標値(令和6年度)							
受入可能児童数	3,509人	4,454人							
2	児童館機能の整備	各児童館の特性を生かし、地域の高齢者と連携した世代間交流や、外国籍市民との交流を深めることにより、子どもたちの豊かな感性・情操を育む児童館事業を推進します。	こども育成課						
3 (※)	放課後子供教室の推進事業	土・日曜日や放課後等に、地域の力を生かした学習支援や体験活動、交流活動が幅広く実施できるよう、試行的実施を通じ、放課後子供教室の実施を検討します。	地域教育支援課						
4	子どもの居場所づくりの推進 重点	市民の活動と連携した子どもの居場所づくりの推進を図ります。 <table border="1"> <tr> <th>目標事業量</th> <th>現状値(平成30年度)</th> <th>目標値(令和6年度)</th> </tr> <tr> <td>新規開設数</td> <td>－</td> <td>3箇所</td> </tr> </table>	目標事業量	現状値(平成30年度)	目標値(令和6年度)	新規開設数	－	3箇所	こども育成課
目標事業量	現状値(平成30年度)	目標値(令和6年度)							
新規開設数	－	3箇所							
5	児童遊園の整備	子どもの遊びや交流の場としての児童遊園を自治会等との協議を踏まえ、維持管理等の整備を行っていきます。	こども育成課						
6	都市公園の整備	老朽化した公園施設の改修・補修や、新規整備を実施していきます。 <table border="1"> <tr> <th>目標事業量</th> <th>現状値(平成30年度)</th> <th>目標値(令和6年度)</th> </tr> <tr> <td>都市公園整備箇所数</td> <td>延べ7箇所</td> <td>延べ10箇所</td> </tr> </table>	目標事業量	現状値(平成30年度)	目標値(令和6年度)	都市公園整備箇所数	延べ7箇所	延べ10箇所	公園整備課
目標事業量	現状値(平成30年度)	目標値(令和6年度)							
都市公園整備箇所数	延べ7箇所	延べ10箇所							

※ 関連計画「第二次川越市教育振興基本計画」

基本目標4 地域と社会で子育てを支える環境づくり

施策目標（1）少子化対策の推進と次代の親の育成

現 状 と 課 題

平成28年度を始期とする第四次川越市総合計画では、少子化の傾向に歯止めをかけることを目的として、少子化対策の推進を施策に掲げ各種取組を推進しています。

国立社会保障・人口問題研究所の「出生動向基本調査」では、独身男女で8割以上が結婚の意思をもち、夫婦が希望する子どもの数が2人以上となっていますが、全国的に未婚化や晩婚化が進み、出生数も減少傾向にあります。

こうしたことから、本市においては、次代の親を育成する観点から、結婚、妊娠、子育てに関する市民の希望がかなうよう取組を進めていく必要があります。

施 策 の 方 向 性

結婚・妊娠・出産を望む方の希望をかなえることができるよう支援体制の整備を推進するとともに、次代の親となる子どもや若者が、就労や子育てなど将来を考えるための施策を実施していきます。

取 組 ・ 事 業

事業計画…教育・保育、法定13事業 重点…重点事業 未来…貧困対策関連事業

No.	事業名	事業概要	担当課						
1	不妊に対する支援	特定不妊治療・早期不妊治療・不育症検査を受けた方を対象に、その費用の一部を助成します。また、不妊専門相談センターにおいて不妊に関する相談事業を実施します。	健康管理課						
2	子育て体験学習	市内在住の中学生を対象に、いのちの講座や乳幼児とふれあう機会を提供することで、自己肯定感の高揚や自己と他者を大切に思う心を養っていきます。	こども育成課						
		<table border="1"> <tr> <th>目標事業量</th> <th>現状値(平成30年度)</th> <th>目標値(令和6年度)</th> </tr> <tr> <td>市立中学校実施校数</td> <td>市立中学校全校</td> <td>市立中学校全校</td> </tr> </table>	目標事業量	現状値(平成30年度)	目標値(令和6年度)	市立中学校実施校数	市立中学校全校	市立中学校全校	
目標事業量	現状値(平成30年度)	目標値(令和6年度)							
市立中学校実施校数	市立中学校全校	市立中学校全校							
3	結婚支援事業	結婚したい男女の出会いの場を提供します。	広聴課						
		<table border="1"> <tr> <th>目標事業量</th> <th>現状値(平成30年度)</th> <th>目標値(令和6年度)</th> </tr> <tr> <td>実施回数</td> <td>2回</td> <td>2回</td> </tr> </table>	目標事業量	現状値(平成30年度)	目標値(令和6年度)	実施回数	2回	2回	
目標事業量	現状値(平成30年度)	目標値(令和6年度)							
実施回数	2回	2回							
4	結婚相談	結婚を希望する方へ配偶者を紹介することを目的に相談を実施します。	広聴課						
5 (※1)	ワーク・ライフ・バランス推進事業 重点	ワーク・ライフ・バランス推進のため、事業主や従業員に対しセミナーの開催や市内好事例、制度等の情報提供及び啓発活動を行います。	男女共同参画課 雇用支援課						
		<table border="1"> <tr> <th>目標事業量</th> <th>現状値(平成30年度)</th> <th>目標値(令和6年度)</th> </tr> <tr> <td>セミナー開催回数</td> <td>1回</td> <td>1回</td> </tr> </table>	目標事業量	現状値(平成30年度)	目標値(令和6年度)	セミナー開催回数	1回	1回	
目標事業量	現状値(平成30年度)	目標値(令和6年度)							
セミナー開催回数	1回	1回							

No.	事業名	事業概要	担当課						
6 (※1)	女性の就労支援事業	資格取得や再就職のための知識や技能を取得するための講座を実施します。	男女共同 参画課						
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>目標事業量</th> <th>現状値(平成30年度)</th> <th>目標値(令和6年度)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>講座開催時間数</td> <td>190時間</td> <td>190時間</td> </tr> </tbody> </table>		目標事業量	現状値(平成30年度)	目標値(令和6年度)	講座開催時間数	190時間	190時間
		目標事業量		現状値(平成30年度)	目標値(令和6年度)				
講座開催時間数	190時間	190時間							
7 (※1)	家庭における男性の参画促進	男性の家事・育児等家庭生活への参画を促進するため、情報紙を年2回発行し意識啓発を行うほか、男女共同参画に関する講座を実施します。	男女共同 参画課						
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>目標事業量</th> <th>現状値(平成30年度)</th> <th>目標値(令和6年度)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>講座開催時間数</td> <td>30時間</td> <td>30時間</td> </tr> </tbody> </table>		目標事業量	現状値(平成30年度)	目標値(令和6年度)	講座開催時間数	30時間	30時間
		目標事業量		現状値(平成30年度)	目標値(令和6年度)				
講座開催時間数	30時間	30時間							
8	多子世帯応援クーポン	第三子以降の育児の負担軽減を図るため、埼玉県事業と連携し、育児サービス等に利用できるクーポンを発行します。	こども 政策課						
9 (※2)	多胎児産前産後ヘルパー派遣事業	妊娠出産期における母親の負担軽減を図り、子育てを支援するために、家事又は育児の援助を行うヘルパーを派遣することにより、母親の負担軽減を図ります。	こども 家庭課						
10	多世代同居・近居の促進	子育て等を通じて必要な時に支え合いを行うことができるよう多世代同居・近居の周知を図るとともに、祖父母世代に対し、子育てに関する必要な情報提供を行います。	こども 政策課						
11 (※2)	若者のライフデザインの支援の検討	大学生や高校生等に対して、結婚、妊娠、就職などについて考えるきっかけとするライフデザイン事業の実施を検討します。	こども 政策課						

※1 関連計画「第五次川越市男女共同参画基本計画」

※2 関連計画「川越市まち・ひと・しごと創生総合戦略」

施策目標（2）子どもの健全育成の取組と若者への支援

現 状 と 課 題

本市では、市民総ぐるみで青少年の健全育成を推進するため、関係機関等と連携して、人材育成や地域活動に取り組んでいます。

一方、情報化社会の進展、就労形態の多様化など、青少年を取り巻く環境が変化しており、いじめなどを原因とする不登校や引きこもりの若者がみられる状況です。

こうしたことから、青少年が社会性を身につけ、地域社会の一員として成長するとともに、悩みやいじめなどの解消に向けた取組が必要です。

施 策 の 方 向 性

すべての子どもが、ひとりの人間として健やかに成長できるよう、子どもの健全育成の取組や若者に対する相談等の支援を行います。

取 組 ・ 事 業

事業計画…教育・保育、法定 13 事業 **重点**…重点事業 **未来**…貧困対策関連事業

No.	事業名	事業概要	担当課			
1	青少年を育てる市民会議 重点	青少年健全育成活動が、市民総ぐるみで推進されるよう、関係機関・団体と協働して各種事業を実施します。	こども育成課			
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>目標事業量</th> <th>現状値(平成30年度)</th> <th>目標値(令和6年度)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>地区会議事業数</td> <td>84回</td> <td>84回</td> </tr> </tbody> </table>		目標事業量	現状値(平成30年度)	目標値(令和6年度)
目標事業量	現状値(平成30年度)	目標値(令和6年度)				
地区会議事業数	84回	84回				
2	民生委員・児童委員研修会	民生委員・児童委員研修を実施し、子どもに関するさまざまな問題に対応できるよう努めます。	福祉推進課			
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>目標事業量</th> <th>現状値(平成30年度)</th> <th>目標値(令和6年度)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>研修会開催回数</td> <td>4回</td> <td>4回</td> </tr> </tbody> </table>		目標事業量	現状値(平成30年度)	目標値(令和6年度)
目標事業量	現状値(平成30年度)	目標値(令和6年度)				
研修会開催回数	4回	4回				
3	高校生のための労働法セミナー	市内の高校において、労働に関する法令等の出前講座を行います。	雇用支援課			
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>目標事業量</th> <th>現状値(平成30年度)</th> <th>目標値(令和6年度)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>セミナー開催回数</td> <td>3回</td> <td>4回</td> </tr> </tbody> </table>		目標事業量	現状値(平成30年度)	目標値(令和6年度)
目標事業量	現状値(平成30年度)	目標値(令和6年度)				
セミナー開催回数	3回	4回				
4	ネットパトロール事業	市内の全市立中・高等学校を対象に、子どもたちをインターネット上におけるいじめ等から守るため、ネット上の監視や、相談や情報提供を受け付ける窓口をネット上に開設し、適切に対応を図っていきます。	教育指導課			
5	青少年悩みごと相談事業	青少年とその家族に対し、青少年が抱えている将来への不安や働くことへの悩み等に対し、少年指導センターにおいて相談を行います。	こども育成課			
6	非行防止活動	少年補導員を中心とした子どもたちへの声かけによる、非行防止活動を実施します。	こども育成課			

施策目標（3）安全・安心なまちづくり

現 状 と 課 題

本市では、子どもの年齢に応じた交通安全教育を行うなど、関係機関が一体となって交通事故防止に取り組んでいます。また、自治会を中心とした地域の防犯推進体制の整備に努め、「地域の安全は地域で守る」という認識のもと、防犯のまちづくり活動が行われています。

今後についても、子どもが事故や犯罪に巻き込まれることがないように、地域や学校、関係機関が連携して安全・安心なまちづくりに取り組むことが必要です。

施 策 の 方 向 性

子どもや親子連れが安全で安心に生活することができるよう、路面表示等による注意喚起や、交通安全教育など、交通安全対策を推進するとともに、防犯に関する各種施策を実施します。

取 組 ・ 事 業

事業計画…教育・保育、法定 13 事業 重点…重点事業 未来…貧困対策関連事業

No.	事業名	事業概要	担当課						
1	こども110番の家	子どもの登下校時の安全・安心を確保するため、子どもたちの駆け込み先として地域住民が提供するこども110番の家に対して支援を行います。	こども育成課						
2 (※)	交通安全教室 重点	交通安全教室を実施し、交通安全思想の普及を図ります。 <table border="1"> <thead> <tr> <th>目標事業量</th> <th>現状値(平成30年度)</th> <th>目標値(令和6年度)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>交通安全教室実施回数</td> <td>187回</td> <td>190回</td> </tr> </tbody> </table>	目標事業量	現状値(平成30年度)	目標値(令和6年度)	交通安全教室実施回数	187回	190回	防犯・交通安全課
目標事業量	現状値(平成30年度)	目標値(令和6年度)							
交通安全教室実施回数	187回	190回							
3	児童の登校時の交通安全指導	児童の登校時に交通の危険な場所において登校指導を行います。	防犯・交通安全課						
4 (※)	安全・安心な通学路等の確保	通学路等に路面表示等の交通安全対策を実施するとともに、各小学校ごとのスクールガードリーダーの配置等による見守りや通学路の点検により、安全・安心な通学路の確保を図ります。	防犯・交通安全課 教育指導課						
5	防犯情報等の提供	自治会、事業所、関係団体等と連携し、地域における自主防犯活動を推進するとともに、小江戸川越防犯のまちづくり情報メール配信サービスにより、防犯に関する情報提供を行います。 <table border="1"> <thead> <tr> <th>目標事業量</th> <th>現状値(平成30年度)</th> <th>目標値(令和6年度)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>メール登録件数</td> <td>7,811件</td> <td>10,800件</td> </tr> </tbody> </table>	目標事業量	現状値(平成30年度)	目標値(令和6年度)	メール登録件数	7,811件	10,800件	防犯・交通安全課
目標事業量	現状値(平成30年度)	目標値(令和6年度)							
メール登録件数	7,811件	10,800件							

※ 関連計画「第10次川越市交通安全計画」

施策目標（４）多文化共生の推進

現 状 と 課 題

本市に在住する外国籍市民は、平成31年3月末で約8,300人と、平成27年3月末の約5,500人から大きく増加しています。

外国籍市民が生活する上で、言葉の習熟の程度や文化が異なることから、日常生活に支障をきたしたり、地域社会にうまく溶け込めなかったりする場面が見受けられます。

こうした日常生活で直面する言葉の壁に対する支援とともに、外国籍市民に対する理解を相互に深めることにより、外国籍市民の子どもとその保護者等が安心して生活できる環境の整備が求められます。

施 策 の 方 向 性

外国籍市民の子どもとその保護者等が、言語や生活習慣の違いに不安、負担を感じず、地域の中で安心して生活することができるよう、誰もが暮らしやすい多文化共生のまちづくりを推進します。

取 組 ・ 事 業

事業計画…教育・保育、法定13事業 **重点**…重点事業 **未来**…貧困対策関連事業

No.	事業名	事業概要	担当課						
1 (※)	日本語教室 重点	川越市国際交流センターにおいて、外国籍市民や日本語を母国語としない児童生徒のための日本語教室を開催します。 <table border="1"> <thead> <tr> <th>目標事業量</th> <th>現状値(平成30年度)</th> <th>目標値(令和6年度)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>日本語教室 外国籍市民参加者数</td> <td>4,008人</td> <td>4,200人</td> </tr> </tbody> </table>	目標事業量	現状値(平成30年度)	目標値(令和6年度)	日本語教室 外国籍市民参加者数	4,008人	4,200人	国際文化 交流課
目標事業量	現状値(平成30年度)	目標値(令和6年度)							
日本語教室 外国籍市民参加者数	4,008人	4,200人							
2 (※)	国際理解講座	外国籍市民等が講師となり、外国の言語や文化等を学ぶための講座を開催し、市民の国際理解の推進に努めます。	国際文化 交流課						
3 (※)	姉妹・友好都市交流の充実	川越市姉妹都市交流委員会と連携し、国際交流を通じて多文化共生に向けた理解を図るため、海外姉妹都市等との市民交流の充実に努めます。	国際文化 交流課						

※ 関連計画「第四次川越市国際化基本計画」

基本目標5 すべての子どもの未来をつくる取組の推進

施策目標（1）子育て家庭の自立等への支援

現 状 と 課 題

経済的に困窮している状況が、子どもの学習環境、生活習慣などに影響することが昨今クローズアップされています。貧困は世代を超えて影響するといわれており、貧困の連鎖を断ちきることが重要とされています。こうしたことから、それぞれの家庭状況に応じた経済的支援や就業支援など、総合的な自立支援が求められています。また、自立及びその後の生活においても周囲や社会のサポートが欠かせません。

特に、ひとり親家庭では、仕事と家事・育児に対する負担が大きく、各家庭が抱えるさまざまな課題に対応したきめ細やかな支援が必要です。

施 策 の 方 向 性

ひとり親家庭や生活困窮世帯をはじめとする、支援が必要な家庭等に対して、医療や就労、住居などの経済的な支援や相談体制の充実により、自立した生活が送れるよう支援を行います。

取 組 ・ 事 業

事業計画…教育・保育、法定13事業 重点…重点事業 未来…貧困対策関連事業

No.	事業名	事業概要	担当課
1	児童手当	次代の社会を担う子どもの健やかな育ちを支援するため、中学校終了前までの子どもを養育している方に対し、手当を支給します。	こども政策課
2	児童扶養手当 未来	父母の離婚等により、父又は母と生計を同じくしていない子どもを育てている方や、子どもを育てている父又は母に一定の障害がある場合に支給します。	こども家庭課
3	ひとり親家庭等医療費の助成	ひとり親家庭等の生活の安定と自立を支援し、福祉の増進を図るため、ひとり親家庭等に医療費の一部を支給します。	こども政策課
4	川越市遺児手当	父母のいない（父母が児童と別居し、扶養していない場合も含む）義務教育終了前の児童の保護者に、手当を支給します。	こども政策課
5	ひとり親家庭相談 未来	母子・父子自立支援員が、ひとり親家庭等のさまざまな悩みや社会生活全般についての相談に応じます。また、就職相談や経済的支援が図られるよう関係機関と連携します。	こども家庭課
6	ひとり親家庭等日常生活支援事業 未来	ひとり親家庭等の親が、疾病等のため一時的に日常生活に支障が生じた場合、家庭生活支援員を派遣し必要な支援を行います。	こども家庭課
7	母子父子寡婦福祉資金貸付事業 未来	母子家庭及び父子家庭並びに寡婦の経済的自立を図るため、修学資金等の福祉資金の貸付けを行います。	こども家庭課

No.	事業名	事業概要	担当課						
8	母子家庭等就業・自立支援センター事業 重点 未来	ひとり親家庭等の就労による自立をサポートするため、そのニーズ把握に努めるとともに、就業相談、就業情報の提供等を行い、就業支援講習会を開催します。	こども家庭課						
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>目標事業量</th> <th>現状値(平成30年度)</th> <th>目標値(令和6年度)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>延べ利用者数</td> <td>214人</td> <td>300人</td> </tr> </tbody> </table>		目標事業量	現状値(平成30年度)	目標値(令和6年度)	延べ利用者数	214人	300人
		目標事業量		現状値(平成30年度)	目標値(令和6年度)				
延べ利用者数	214人	300人							
9	ひとり親家庭等生活向上事業 未来	子育てと生計維持の両立支援のため、ひとり親の母等が定期的に集い、日常の情報交換や家計管理等に関する学習の場を提供します。	こども家庭課						
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>目標事業量</th> <th>現状値(平成30年度)</th> <th>目標値(令和6年度)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>延べ参加者数</td> <td>35人</td> <td>80人</td> </tr> </tbody> </table>		目標事業量	現状値(平成30年度)	目標値(令和6年度)	延べ参加者数	35人	80人
		目標事業量		現状値(平成30年度)	目標値(令和6年度)				
延べ参加者数	35人	80人							
10	自立支援給付金事業 未来	児童扶養手当受給者等が一定の資格を取得するために修業をする場合、高等職業訓練促進給付金を支給します。また、児童扶養手当受給者等が自主的に能力開発を行うため、指定講座を受講した場合、その費用の一部を自立支援教育訓練給付金により支給します。	こども家庭課						
11	母子・父子自立支援プログラム策定等事業 未来	児童扶養手当受給者を対象にその自立を促進するため、個々のケースに応じた自立支援プログラムを策定するなど、公共職業安定所等とともに自立（就労）に向けた支援を行います。	こども家庭課						
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>目標事業量</th> <th>現状値(平成30年度)</th> <th>目標値(令和6年度)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>延べ利用者数</td> <td>42人</td> <td>50人</td> </tr> </tbody> </table>		目標事業量	現状値(平成30年度)	目標値(令和6年度)	延べ利用者数	42人	50人
		目標事業量		現状値(平成30年度)	目標値(令和6年度)				
延べ利用者数	42人	50人							
12	公営住宅における優遇登録 未来	登録方式による入居募集に際し、母子世帯、多子世帯を対象に優遇して登録を行います。	建築住宅課						
13	母子家庭等地域生活支援事業 未来	生活習慣等に課題のあるひとり親家庭等に対し、相談指導等の生活支援を継続的に行うとともに、養育費の取り決めなど生活に密着した問題を解決するための相談支援を行います。	こども家庭課						
14	生活困窮者自立支援事業 重点 未来	複合的な課題を抱える生活困窮者の課題に応じ、就労支援、家計改善、住居確保など、包括的かつ継続的な支援を行うことにより、早期に困窮状態から脱却できるよう支援します。	生活福祉課						
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>目標事業量</th> <th>現状値(平成30年度)</th> <th>目標値(令和6年度)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>就労支援対象者の就労・増収率</td> <td>77.9% (H29-30平均値)</td> <td>80.0%</td> </tr> </tbody> </table>		目標事業量	現状値(平成30年度)	目標値(令和6年度)	就労支援対象者の就労・増収率	77.9% (H29-30平均値)	80.0%
		目標事業量		現状値(平成30年度)	目標値(令和6年度)				
就労支援対象者の就労・増収率	77.9% (H29-30平均値)	80.0%							
15	生活保護事業 未来	生活保護の基準に基づき、生活扶助、教育扶助、住宅扶助など、世帯状況に応じた扶助を行い、自立できるよう支援を行います。	生活福祉課						

施策目標（2）子どもの可能性を支える取組の推進

現 状 と 課 題

子どもの生活に関する実態調査では、学校の授業の理解度に関する設問について、学校の授業が「分からない」、また、将来の夢に関する設問について、夢がない理由として「夢がかなうのは難しい」と回答した児童生徒の割合は、困窮層で高くなる傾向がみられます。近年、小中学校就学援助の受給者数は、約4,500人で推移しており、経済的支援を必要としている児童生徒が一定程度見受けられる状況となっています。

令和2年度から国により実施される高等教育の無償化や高校生等への修学支援制度の拡充により、進学しやすい環境が整備されるものと考えられることから、本市の修学支援を含めた制度の周知を図るとともに、支援が必要な児童生徒に対する学習支援を一体的に進めていくことが必要です。

また、児童生徒の希望する将来に向けて、多様な主体が連携して支援する環境整備が必要です。

施 策 の 方 向 性

子どもが将来の夢や進学の希望を実現できるようにするため、ひとり親家庭や生活困窮世帯の子ども等を対象に、身近な場所での学習支援や経済的負担軽減を行うとともに、地域の多様な関係者の支援体制の構築に向けて取り組めます。

取 組 ・ 事 業

事業計画…教育・保育、法定13事業 重点…重点事業 未来…貧困対策関連事業

No.	事業名	事業概要	担当課		
1	ひとり親家庭等学習支援事業 重点 未来	ひとり親家庭等の中学生を対象に、学習習慣の定着や基礎的な学力向上を図るほか、進路相談等に応じるため、学習塾による無料の支援を行います。	こども家庭課		
		目標事業量		現状値(平成30年度)	目標値(令和6年度)
		利用人数		95人	110人
2	川越市生活困窮者学習・生活支援事業 重点 未来	貧困が世代を超えて連鎖することがないように、生活困窮世帯(生活保護受給世帯を含む)の子どもに対する生活習慣・育成環境の改善に係る支援及び学習支援並びに保護者に対する養育支援等を行います。	生活福祉課		
		目標事業量		現状値(平成30年度)	目標値(令和6年度)
		利用人数		53人	65人
3	ひとり親家庭高等学校卒業程度認定試験合格支援事業 未来	高等学校などを卒業していないひとり親家庭の親及び児童が、高等学校を卒業した者と同等以上の学力を有すると認められる高等学校卒業程度認定試験の合格を目指す講座を受講する場合に給付金を支給します。	こども家庭課		

No.	事業名	事業概要	担当課						
4	高等教育機関等における修学への支援 未来	国・県の修学支援制度の利用に併せて、支援を必要とする学生等に経済的支援を行います。	教育総務課						
5	準要保護児童生徒に対する就学援助 未来	経済的な理由により就学が困難な児童生徒の保護者に対して、学校給食費や学用品費などについて、必要な援助を行います。	教育財務課						
6	実費徴収に係る補足給付を行う事業 事業計画 未来	保護者の世帯の所得状況等を勘案し、教育・保育に係る日用品、文房具その他物品の購入に要する費用、行事への参加費用等又は新制度未移行の幼稚園における副食材料費について、負担軽減を図るために助成を行います。	保育課						
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>目標事業量</th> <th>現状値(平成30年度)</th> <th>目標値(令和6年度)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>年間延べ利用者数</td> <td>20人</td> <td>1,314人</td> </tr> </tbody> </table>		目標事業量	現状値(平成30年度)	目標値(令和6年度)	年間延べ利用者数	20人	1,314人
		目標事業量		現状値(平成30年度)	目標値(令和6年度)				
年間延べ利用者数	20人	1,314人							
7	子供の未来応援地域ネットワーク形成支援事業 未来	地域における多様な関係者の連携・協力による支援体制のネットワーク構築を支援します。	こども政策課						



コラム

学習支援事業

本市では、児童扶養手当を受給しているひとり親家庭等の中学生や、生活困窮世帯の小学4年生から高校生までの児童生徒を対象に、無料の学習支援事業を実施しています。

週に1回、市内の学習会場に集まり、講師やボランティアの大学生などに勉強を教わったり、進路について相談にのってもらったりしています。

また、学習会場は勉強だけでなく、参加している子ども達にとって、楽しく、安心して過ごせる「居場所」にもなっています。
(こども家庭課)

施策目標（3）子どもを虐待から守る取組の推進

現 状 と 課 題

平成28年の児童福祉法の改正により、「全て児童は、児童の権利に関する条約の精神にのっとり、適切に養育されること」と規定され、子どもには健やかに成長・発達することなどが保障される権利があります。児童虐待は、子どもの健やかな成長に悪影響を及ぼすことから、虐待防止に向けた取組の充実が求められます。

全国的に児童虐待の相談件数が増加する中で、本市においても、相談件数が増加している傾向にあります。児童虐待防止対策にあたっては、家庭への支援をはじめ市民一人ひとりの意識啓発が重要であり、養育に関する不安の軽減や親の成長を支える取組とともに、制度周知や啓発活動を行う必要があります。また、関係機関の連携強化を図り、児童虐待の発生予防、早期発見、早期対応を更に進めていくことが必要です。

施 策 の 方 向 性

子どもを虐待から守り、安心して生活できるよう、家庭への支援や関係機関との連携により、児童虐待の発生予防を図るとともに、早期発見、早期対応に取り組みます。

取 組 ・ 事 業

事業計画…教育・保育、法定13事業 重点…重点事業 未来…貧困対策関連事業

No.	事業名	事業概要	担当課			
1	要保護児童対策地域協議会 重点	要保護児童等の早期発見や適切な支援を図るため、当協議会において関係機関が情報や考え方を共有し、適切な連携ができるよう協議していきます。	こども家庭課			
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>目標事業量</th> <th>現状値(平成30年度)</th> <th>目標値(令和6年度)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>実務者会議開催回数</td> <td>6回</td> <td>21回</td> </tr> </tbody> </table>		目標事業量	現状値(平成30年度)	目標値(令和6年度)
目標事業量	現状値(平成30年度)	目標値(令和6年度)				
実務者会議開催回数	6回	21回				
2	児童虐待防止の啓発活動 重点	各種講座等への講師派遣、児童虐待防止推進月間におけるポスター・パネル等の掲示、大型モニター放映、啓発グッズの配布を通して、児童虐待防止の意識の普及、啓発を図ります。	こども家庭課			
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>目標事業量</th> <th>現状値(平成30年度)</th> <th>目標値(令和6年度)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>講座等への講師派遣回数</td> <td>4回</td> <td>4回</td> </tr> </tbody> </table>		目標事業量	現状値(平成30年度)	目標値(令和6年度)
目標事業量	現状値(平成30年度)	目標値(令和6年度)				
講座等への講師派遣回数	4回	4回				
3	児童虐待防止SOSセンター事業	児童虐待防止SOSセンターにおいて、虐待を受けている可能性のある児童を発見した方からの通報や、保護者又は児童からの電話相談に対応します。	こども家庭課			
4	養育支援訪問事業 事業計画 未来	「こんにちは赤ちゃん事業」や関係機関等からの情報収集等により養育支援が必要な家庭に対し、専門の相談員等の訪問による育児・家事の援助又は育児支援に関する技術的援助を実施し、養育に不安のある家庭の不安軽減、育児技術の向上を図ります。	こども家庭課			
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>目標事業量</th> <th>現状値(平成30年度)</th> <th>目標値(令和6年度)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>家事育児援助利用人数</td> <td>9人</td> <td>13人</td> </tr> </tbody> </table>		目標事業量	現状値(平成30年度)	目標値(令和6年度)
目標事業量	現状値(平成30年度)	目標値(令和6年度)				
家事育児援助利用人数	9人	13人				

No.	事業名	事業概要	担当課						
5	子ども家庭総合支援拠点の整備・運営 重点	子ども家庭支援全般に係る業務や要支援児童及び要保護児童等並びに特定妊婦等への支援業務を行う拠点について整備・運営を行います。	こども家庭課						
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>目標事業量</th> <th>現状値(平成30年度)</th> <th>目標値(令和6年度)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>開設箇所数</td> <td>-</td> <td>1箇所</td> </tr> </tbody> </table>		目標事業量	現状値(平成30年度)	目標値(令和6年度)	開設箇所数	-	1箇所
		目標事業量		現状値(平成30年度)	目標値(令和6年度)				
開設箇所数	-	1箇所							
6	家庭児童相談	子どもの発達に関すること、学校生活（幼稚園、保育所等も含む）、家族関係などの相談に応じます。	こども家庭課						
7	ふれあい親子支援事業	育児不安が強く支援が必要な保護者に対し、グループミーティングを開催し、不安の解消に努めます。	健康づくり支援課						
8	保健師等による訪問指導	訪問による支援が必要な母子に対し、保健師等による訪問指導を実施します。	健康づくり支援課						
9	乳幼児健診未受診等育児支援訪問事業	乳幼児健診未受診世帯に対して、受診勧奨や育児支援を行い、児童虐待予防、育児不安の解消を図ります。	健康づくり支援課						
10	妊娠期からの虐待予防強化事業	県内の産婦人科医療機関等と連携し、妊娠期の段階から支援が必要とされる家庭を積極的に把握するとともに、訪問等を行い、早期に育児不安の解消を図ります。	健康づくり支援課						
11	どならない子育て練習法講座	保護者支援のプログラムを通して、暴力や暴言を使わずに子どもを育てる技術を保護者が学ぶ講座を実施します。	こども家庭課						
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>目標事業量</th> <th>現状値(平成30年度)</th> <th>目標値(令和6年度)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>開催回数</td> <td>5回</td> <td>5回</td> </tr> </tbody> </table>		目標事業量	現状値(平成30年度)	目標値(令和6年度)	開催回数	5回	5回
		目標事業量		現状値(平成30年度)	目標値(令和6年度)				
開催回数	5回	5回							



児童虐待防止に関する取組

平成30年度中に全国212か所の児童相談所が児童虐待相談として対応した件数は約16万件と増加傾向にあります。また、本市の要保護児童対策地域協議会で相談を受理した件数は、平成30年度451件となっています。（虐待以外の支援を要する家庭や支援を要する妊婦を含む。）

児童虐待は早期発見や早期対応が重要であり、本市ではフリーダイヤルで虐待通告を受け付ける「児童虐待防止SOSセンター」を設置し、要保護児童対策地域協議会で児童相談所などの関係機関と連携し、組織的に対応をしています。

また、児童虐待の発生予防という観点から、11月の児童虐待防止推進月間を中心に児童虐待に関する周知啓発を行うとともに、「どならない子育て練習法講座」を公民館と共催するなど保護者支援の取組も行っています。（こども家庭課）

施策目標（４）障害児施策の充実と支援体制整備の推進

現 状 と 課 題

平成28年の障害者総合支援法及び児童福祉法の改正に基づき、多様化する障害児支援のニーズに対し、きめ細やかな対応を図るため、本市では川越市障害者支援計画において、障害児福祉計画を一体的に策定し各種施策を展開しています。

障害のある児童生徒は、年々増加傾向にあるため、児童福祉法に基づく療育・訓練等の支援体制を確保するとともに、平成31年4月に開設された川越市児童発達支援センターを中心に、発達に心配のある児童や保護者に対し、より一層支援を充実させることが必要です。

施 策 の 方 向 性

障害のある児童生徒とその保護者が、地域で安心して生活できるよう、保健・医療・福祉・教育の各分野が連携し、支援体制を充実するとともに、職員の資質の向上を目指すなど、障害児施策の充実を図ります。

取 組 ・ 事 業

事業計画…教育・保育、法定 13 事業 **重点**…重点事業 **未来**…貧困対策関連事業

No.	事業名	事業概要	担当課						
1 (※1)	児童発達支援センターの運営 重点	児童発達支援センターにおいて、障害のある児童の特性に応じた訓練、指導等及び保護者への支援を実施します。また、関係機関との連携を強化する等、地域における療育支援体制の充実に努めます。	療育支援課						
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>目標事業量</th> <th>現状値(平成30年度)</th> <th>目標値(令和6年度)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一般相談件数</td> <td>-</td> <td>320件</td> </tr> </tbody> </table>	目標事業量	現状値(平成30年度)	目標値(令和6年度)	一般相談件数	-	320件	
目標事業量	現状値(平成30年度)	目標値(令和6年度)							
一般相談件数	-	320件							
2 (※1)	障害児通所支援事業の充実 重点	児童発達支援、放課後等デイサービス、保育所等訪問支援などの障害児通所支援事業サービスについて、提供体制の確保及び安定に努めるとともに、その質の向上を促進します。	療育支援課						
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>目標事業量</th> <th>現状値(平成30年度)</th> <th>目標値(令和6年度)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>重症心身障害児を主たる対象とする事業所数</td> <td>2事業所</td> <td>3事業所</td> </tr> </tbody> </table>	目標事業量	現状値(平成30年度)	目標値(令和6年度)	重症心身障害児を主たる対象とする事業所数	2事業所	3事業所	
目標事業量	現状値(平成30年度)	目標値(令和6年度)							
重症心身障害児を主たる対象とする事業所数	2事業所	3事業所							
3 (※1)	生活サポート事業	在宅の障害児、障害者及びその家族の必要に応じて、障害者等に対する一時預かり、送迎、外出援助等のサービスを提供します。	障害者福祉課						
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>目標事業量</th> <th>現状値(平成30年度)</th> <th>目標値(令和6年度)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>生活サポート事業利用者数</td> <td>128人</td> <td>220人</td> </tr> </tbody> </table>	目標事業量	現状値(平成30年度)	目標値(令和6年度)	生活サポート事業利用者数	128人	220人	
目標事業量	現状値(平成30年度)	目標値(令和6年度)							
生活サポート事業利用者数	128人	220人							
4	特別児童扶養手当	児童の福祉の増進を図るため、精神または身体に一定の障害を有する児童を養育している方に手当を支給します。	こども政策課						
5 (※1)	障害児福祉手当	重度の障害児に対して、経済的及び精神的負担の軽減を図るため手当を支給します。	障害者福祉課						

No.	事業名	事業概要	担当課			
6 (※1)	障害者等相談支援事業	地域の障害児（者）が自立した生活を送ることができるよう、必要な助言及び支援を行います。	障害者福祉課			
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>目標事業量</th> <th>現状値(平成30年度)</th> <th>目標値(令和6年度)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>障害児の相談支援事業利用者数</td> <td>115人</td> <td>130人</td> </tr> </tbody> </table>		目標事業量	現状値(平成30年度)	目標値(令和6年度)
目標事業量	現状値(平成30年度)	目標値(令和6年度)				
障害児の相談支援事業利用者数	115人	130人				
7	グループ指導会	家庭児童相談員が、発達に心配のある3歳児を対象に、将来の集団生活に備えて、小グループにおいて親子での遊びを中心とした発達支援を行います。	こども家庭課			
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>目標事業量</th> <th>現状値(平成30年度)</th> <th>目標値(令和6年度)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>開催回数</td> <td>32回</td> <td>32回</td> </tr> </tbody> </table>		目標事業量	現状値(平成30年度)	目標値(令和6年度)
目標事業量	現状値(平成30年度)	目標値(令和6年度)				
開催回数	32回	32回				
8 (※2)	障害のある子どもに対する教職員研修事業	発達障害の理解と指導法研修会等により、障害のある子どもに対する指導のあり方について研修を行います。	教育センター			
9	未熟児・長期療養児訪問指導	訪問による指導が必要な未熟児・長期療養児世帯に対し、保健師等による訪問指導を実施します。	健康づくり支援課			
10	未熟児養育医療給付	未熟児又は体重2,000g以下で生まれた新生児などで指定医療機関での入院医療が必要な場合、養育医療に係る費用の一部を給付します。	健康管理課			
11	自立支援医療（育成医療）給付	身体に障害のある児童に対して、健全育成・福祉の向上を図るため必要な医療に係る費用の一部を給付します。	健康管理課			
12	小児慢性特定疾病医療給付	国が指定した慢性疾病にかかっている子どもに対して、医療などに係る費用の一部を給付します。	健康管理課			
13 (※2)	特別支援教育の理解促進	各学校で特別支援教育を推進していくために、特別支援学級の授業公開や特別支援教育コーディネーターの育成、校内支援体制の構築を支援していきます。	教育センター			

※1 関連計画「川越市障害者支援計画」

※2 関連計画「第二次川越市教育振興基本計画」

コラム



児童発達支援センター

施設の老朽化・狭あい化が課題となっていたあけぼの・ひかり児童園は、平成31年4月に新築移転し、川越市児童発達支援センターとして新たにオープンしました。

児童発達支援センターは、障害のある子どもに対する支援のほか、子どもの発達の基盤となる家族への支援や、地域社会への参加・包容（インクルージョン）を推進するため、保育所、幼稚園、小学校等と連携を図りながら支援を行うとともに、専門的な知識・経験に基づき保育所等への支援を行うこととされています。

また、通所定員を60名から80名に拡充するとともに、親子教室や巡回相談などを実施し、地域の障害のある子どもやその家族への相談や支援、障害のある子どもが通う保育所等への相談や支援を行っています。

（療育支援課）

